

としょかんをたんけんしよう！

～「スタートカリキュラム」わくわく・ぐんぐんタイム（生活・国語）～

4. 道徳性・規範意識の芽生え
5. 社会生活との関わり
8. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚
9. 言葉による伝え
10. 豊かな感性と表現

本時のねらい

図書館探検を通して、図書館の様子や図書館を支えている人の存在について考えることができ、図書館の利用の仕方や学校司書が関わっていることよさに気づき、経験したことを表現し、これからも図書館を楽しく安心して利用したり、本に親しんだりしようとする。

これまでの子どもの姿



友達できるか？いろいろ心配

「同じ園の子いないな」「さびしいな」「カプラー一緒にあそぼう！」「一緒だと、大きいのができたね」「もう、ぼくたち友達になったよ！」
→園で遊びの経験を生かして、朝の「あそびタイム」は好きな遊びをしています。自然と子どもの輪が広がりました。

絵本の世界から日常生活へ

「『どうぞ』『ありがとう』の言葉って、なんだかあったかいね。」「うれしい」（どうぞのいす）
「せんたくものって、手で洗えるんだね」「やってみたいな」（せんたくかあちゃん）
→教師が教え込むのではなく、教師の想いを絵本に託し、読み聞かせ後の子どもたちの思いを大切に活動が始まりました。

今日は初めての給食！！

「給食ってどこで作っている？」「休み時間に玉ねぎの匂いがしたよ。ぼく、わかるよ！ついてきて！」「ポテトの匂いもしたよ」「みんなで、給食室をさがそう！」
→子どもたちの思いに任せ、みんなで給食室探し。探検の気持ちが高まりました。
→疑問に思ったことを目や耳、鼻、手、心、を使って探検に出かけました。

みんなで学校探検へ

「学校には他にどんな場所があるのかな？」「理科室みつけたよ」「科学室じゃない？」「部屋がいっぱいあって、迷子になるね。」「ぼくは、校長先生から地図をもらったよ。」「わたしたちも欲しいな、行ってみよう！」
→自分たちのいる学校には何があるのか、子どもたちの探検後にクラスで「？」を共有し、次の探検につなげていきました。

（活動を通しての、課題、葛藤、悩み）

- ① 学校探検の中で、子どもたちがどんなことを知りたいのか、どんなことをやってみたいのかな？場所が分かればよいのかな？
- ② 一人ひとりの思いを大切に探検にしながら、みんなの学校探検にするにはどうしたらよいのかな？
- ③ 教師が教えるのではなく、子どもたち自身の主体性を生かすするには、日常生活の中でどうしたらいいのかな？

（改善、工夫した点）

- ① 教師の声掛けて探検に向かうのではなく、日常的に休み時間などでも探検に行けるようにした。子どもたちが自由に探検した後、子どもたちの声を聞くようにした。
- ② 自分が探検で見つけたものを自由に小さなカードに表すことで、思いを自然と表現することにした。絵だけでなく、言葉や文字に表すなど、表現方法は子どもたちが選択することにした。
探検で伝えたいことや困っていることを共有する時間を設けた。
- ③ 毎日「なかよしタイム」で行っている絵本の読み聞かせの本を選ぶ際に、子どもたちに親しみのある本から教師の願いにつながる本を選ぶ工夫をした。子どもたちの思いから道徳、国語、体育、図工の活動に広がった。

図書館探検について話し合う。(3分)

- ・学校探検をしたときに、理科室のとなりにもう一つ部屋があったよ。何があるのかな？
- ・年長のときに「ようこそ恩田小学校への会」でお兄さんたちと一緒に本を読みに行ったことがあるよ。また行って本を読みたいな。
- ・休み時間に図書館に行ったよ。図書館に誰かいたよ。

・探検の歌を歌おう。

♪たんけんれっしゃのうた(かもつ列車の替え歌)♪

たんけんれっしゃ しゅっしゅっしゅ
しずかに あるこう しゅっしゅっしゅ
よくみていこう しゅっしゅっしゅ
みんなでかいけつ しゅっぱつ!!

※下線部は子どもたちから出た、探検の際に気を付けるとよいキーワードです。

- ・子どもたちの思いに共感し、意欲を引き出す。
- ・子どもたちが図書館に対して思っている言葉を書き留めておき、意欲をもって探検に行く。
- ・学校探検の約束の歌を歌って、約束する。
- ・終わりの時間を子どもたちに伝える。
- ・図書館探検にたんけんバックや画用紙を持っていくかは、子どもたちが選ぶ。

学校図書館を探検し、気付いたことを表現する。(探検22分、絵や文で表現10分、伝え合う7分)

- ・本がたくさんありました。読み聞かせて先生の読んでくれた〇〇本シリーズも見つけました。
- ・幼稚園の本の部屋より大きかったけど、恩田小の方が広いです。どうして広いのかな？
- ・〇〇という、わたしの好きな本があって、うれしいです。
- ・本だなには、番号が書いてありました。なんでだろう？
- ・スーパーみたいにピツてする機械がありました。本を借りるときに使うそうです。
- ・私は、〇〇という本を借りました。家に持って帰って早く読みたいな。
- ・図書館の先生がいました。河野先生という先生です。
- ・図書館にも、たたみの場所がありました。靴を脱いで本が読めて、のんびりできました。
- ・本を読み終わった後は元の場所にきれいに整頓すると、次の人が気持ちがいいね。

- ・図書館探検に行く前に、探検から戻ってきた子どもたちから、発見したことや思ったことを絵や文で画用紙に表現することを伝えておく。
- ・探検での発見やはてなを共感的に受け止め、友だちに伝えたいという意欲を高める。
- ・自分の思いを自由に表現できるよう、グループごとに画用紙を用意し、好きな大きさ、枚数選べるようにする。
- ・活動の様子を写真に撮っておいたり、子どもが話したことを教師が聞き、書き足したりする。

図書館探検の振り返りをして、次にまた図書館を利用してみたいという気持ちをもつ(3分)

- ・〇〇さんが本を借りていたから、僕も借りてみたいな。
- ・友達が紹介していた本を自分も読んでみたいな。
- ・園で読んでいたお気に入りの本を自分で見つけてみたいな。
- ・司書の河野先生とお話してみたいな。

- ・できたことを認めながら、次回も図書館の利用をしたり探検したりできるように、意欲を高める。